

## 眼球悪性黒色腫に対する検討

### 1. 研究の対象

当院において 2016 年 10 月 1 日以降に治療を受けられた、18 歳以上の眼球悪性黒色腫の方

### 2. 研究目的・方法

眼球原発の悪性黒色腫は肝転移を生じやすいことが知られていますが、有効な治療法は確立されておりません。通常診療のデータや臨床経過（カルテ記載）を用いて病歴や治療歴、治療の有効性や安全性などについて検討し、今後の治療につなげることを目的とします。

### 3. 研究に用いる情報の種類

情報：年齢、病歴、治療歴、検査データ、画像データ 等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

<照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先>

研究分担者：

大阪国際がんセンター 腫瘍皮膚科 大江 秀一

住所：〒541-8567 大阪市中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

研究責任者：腫瘍皮膚科 爲政 大幾

-----以上